

STAR∞EIGHT

ハンデキャップのある子どもたちのためのパラスポーツサークル

STAR∞EIGHTのサークル活動内容

主に、身体にハンディキャップを持っている子どもたちのためのスポーツサークルです。宇都宮市で月に1回、楽しく元気に活動しています。

子どもの遊びやパラスポーツ（ボッチャ・卓球バレー・コントロールアタック・フライングディスクなど）を中心に3～4ヶ月単位で種目を変え、色々なスポーツを継続的に行います。日常にスポーツを！当事者も保護者もきょうだいも一緒に参加でき、家族でスポーツを楽しみましょう！

STAR∞EIGHTの目的・目標

障がいのある子どもたちが、継続的に運動を行うことで、運動の経験をつみ、運動機能の向上と、また外出の機会を増やし、コミュニティの形成・発展を目的としています。STAR∞EIGHTの活動を通して子どもたちの成長を促し、子どもたち自身が、新しい目標や夢を持つこと、そして地域社会の一員として、社会とつながりをもって活動できるようになることを目標としています。さらに、当事者家族（保護者やきょうだい）が、子どもたちを通して「笑い合える場・うちの子すごい！と思える場・エネルギーチャージをする場」となるようにみんなで協力し合いながら活動を創っていきます。

サポートメンバー

代表	永嶋 梢子
副代表	小川 澄恵 入船 尚己
指導者	小川 澄恵 入船 尚己 永嶋 梢子（初級パラスポーツ指導員有資格者3名）
総合サポーター	柳澤 邦夫
サポーター	STAR ∞EIGHTの活動に共感、子どもたちを支えたいと考える社会人・学生ボランティア

STAR ∞EIGHT 名前の由来

この名前は、本サークル会員のきょうだいの女の子が付けてくれました。卓球バレーの大会に出場する際に、「〇〇EIGHTはどう？」（卓球バレーが8人登録だったので）という、素敵な提案から、

「STAR」のように輝く子どもたち + ∞（無限の可能性）+ 8（未広がり）= STAR ∞EIGHT（スター エイト）

と名付けました。このように「子どもたちが輝け・無限の可能性を引き出し・繋がりができる」サークルでありたいです。